

世界を知る

2022.2.25

世界全体

感染者数

4億1711万

死者数

58万

世界全体

感染者数

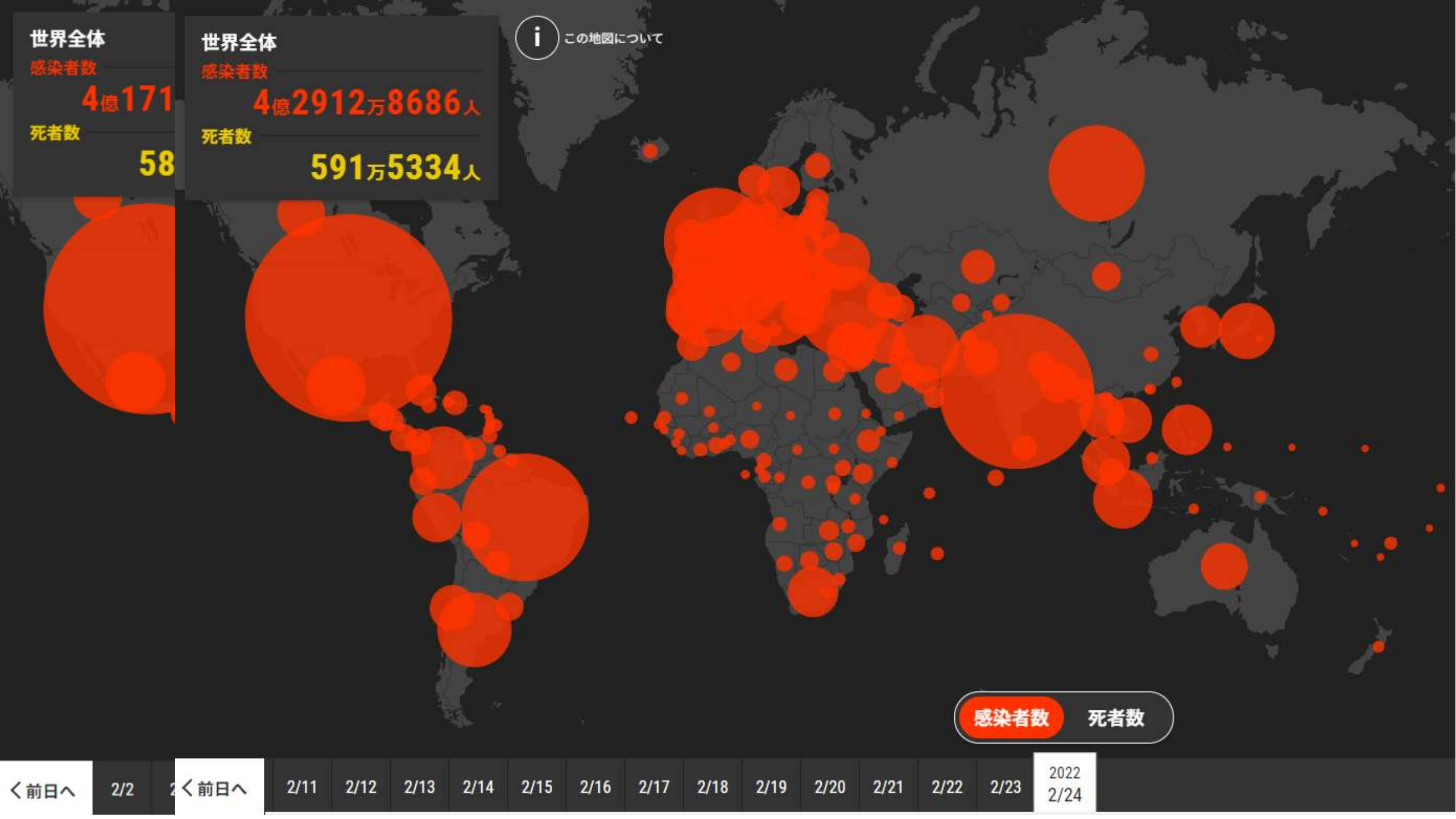
4億2912万8686人

死者数

591万5334人



この地図について



感染者数

死者数

< 前日へ

2/2

2 < 前日へ

2/11

2/12

2/13

2/14

2/15

2/16

2/17

2/18

2/19

2/20

2/21

2/22

2/23

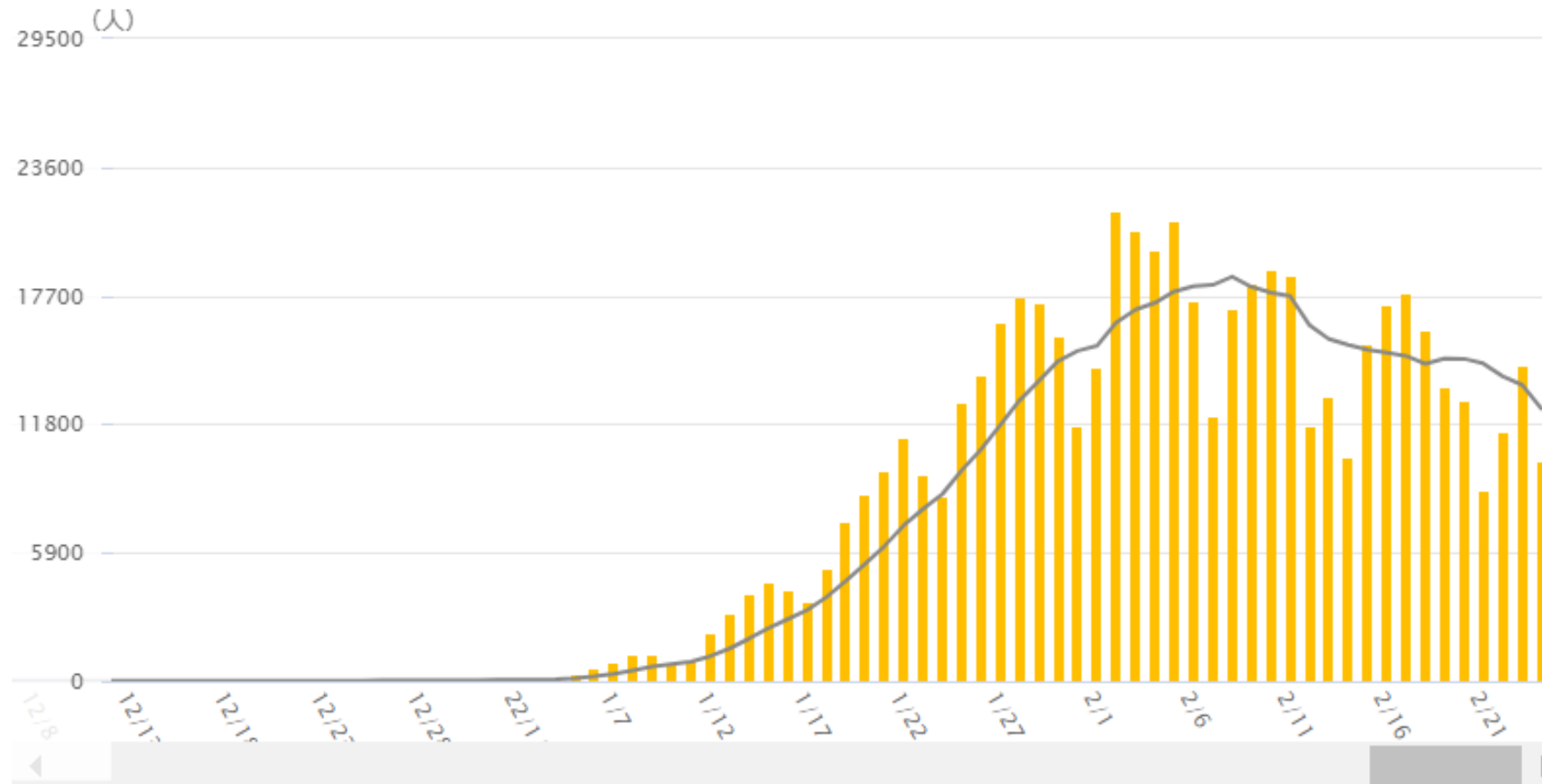
2022
2/24

ピークアウトはしたが 減少率は低い

2月24日までの情報を表示

東京都 ▼

1日ごとの発表数 累計



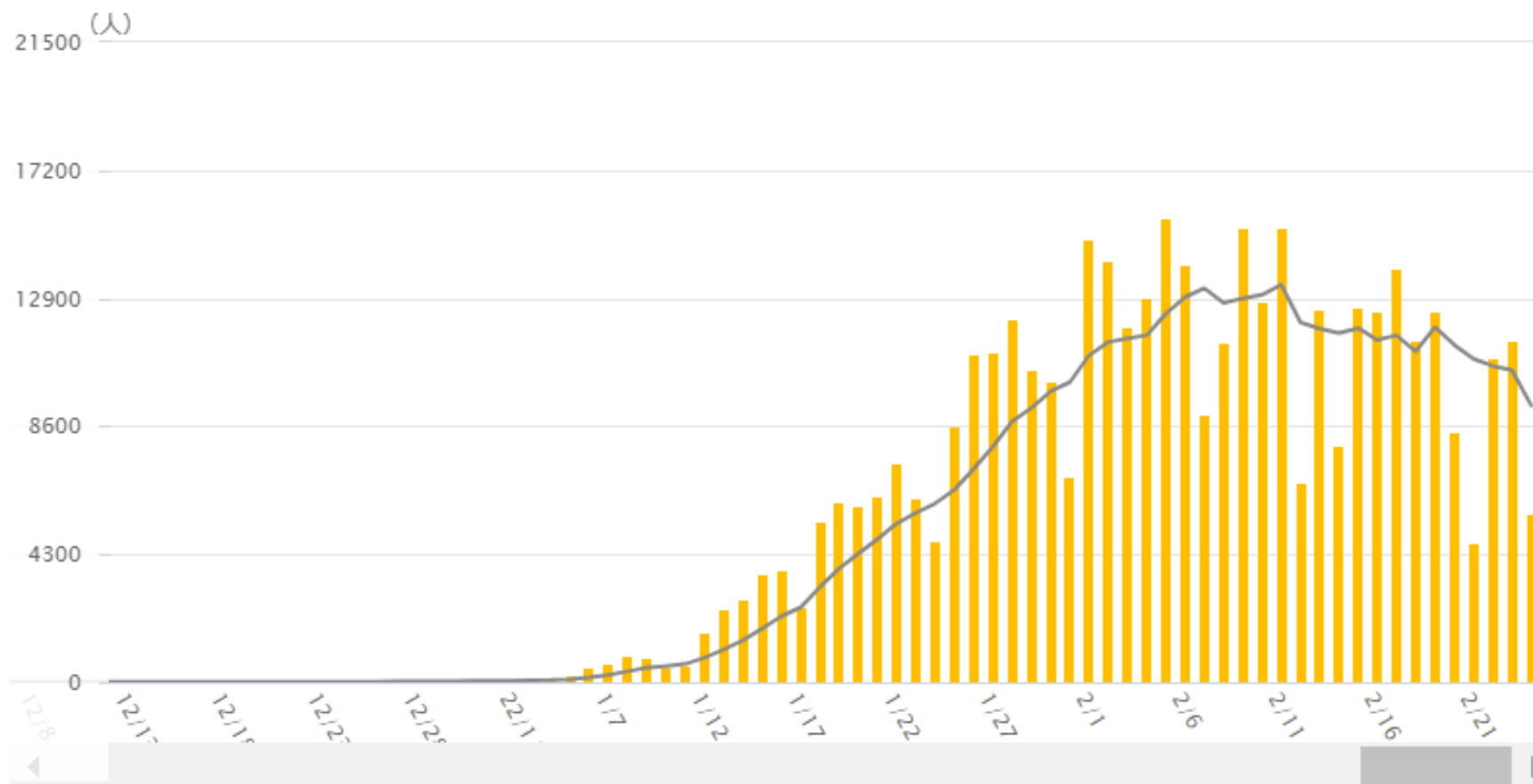
※NHKまとめ

大阪も同様

2月24日までの情報を表示

大阪府 ▼

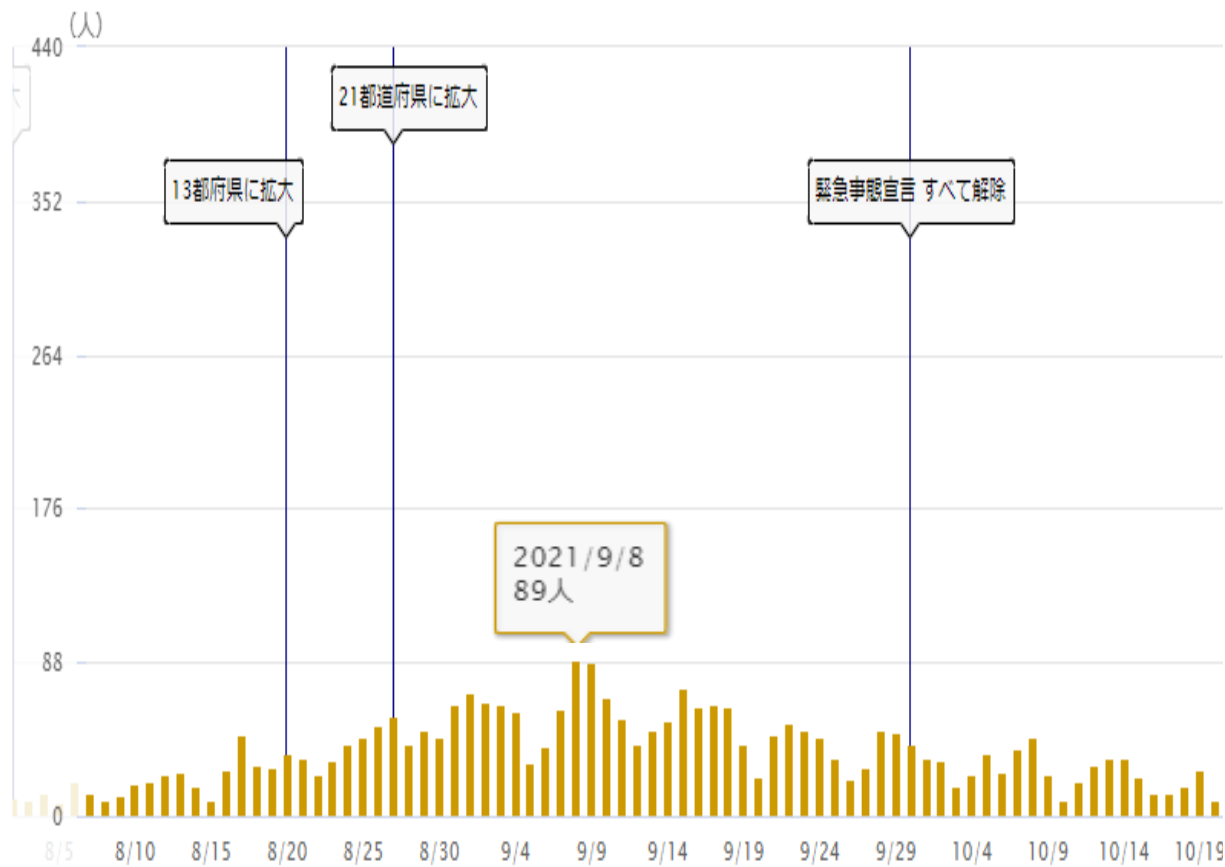
1日ごとの発表数 累計



※NHKまとめ

死者数が多い

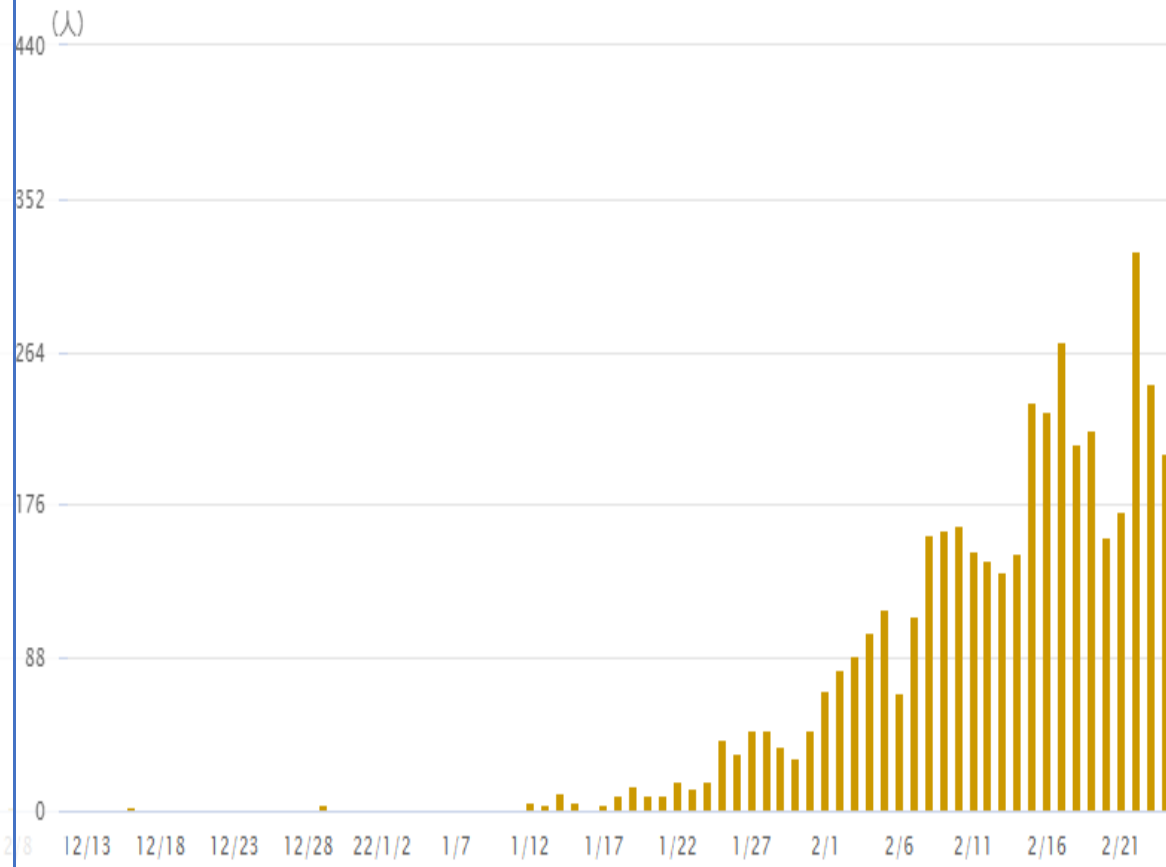
去年の夏との差は明らか



日本国内の死者数 (NHKまとめ)

2月24日時点 **206人**

● 1日ごとの発表数 ○ 累計



東京都 感染状況（年代別割合）



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入している

※年代不明は除く 東京都オープンデータカタログサイトより 2月24日までの情報を表示

【感染状況】①-3 新規陽性者数（65歳以上の割合）



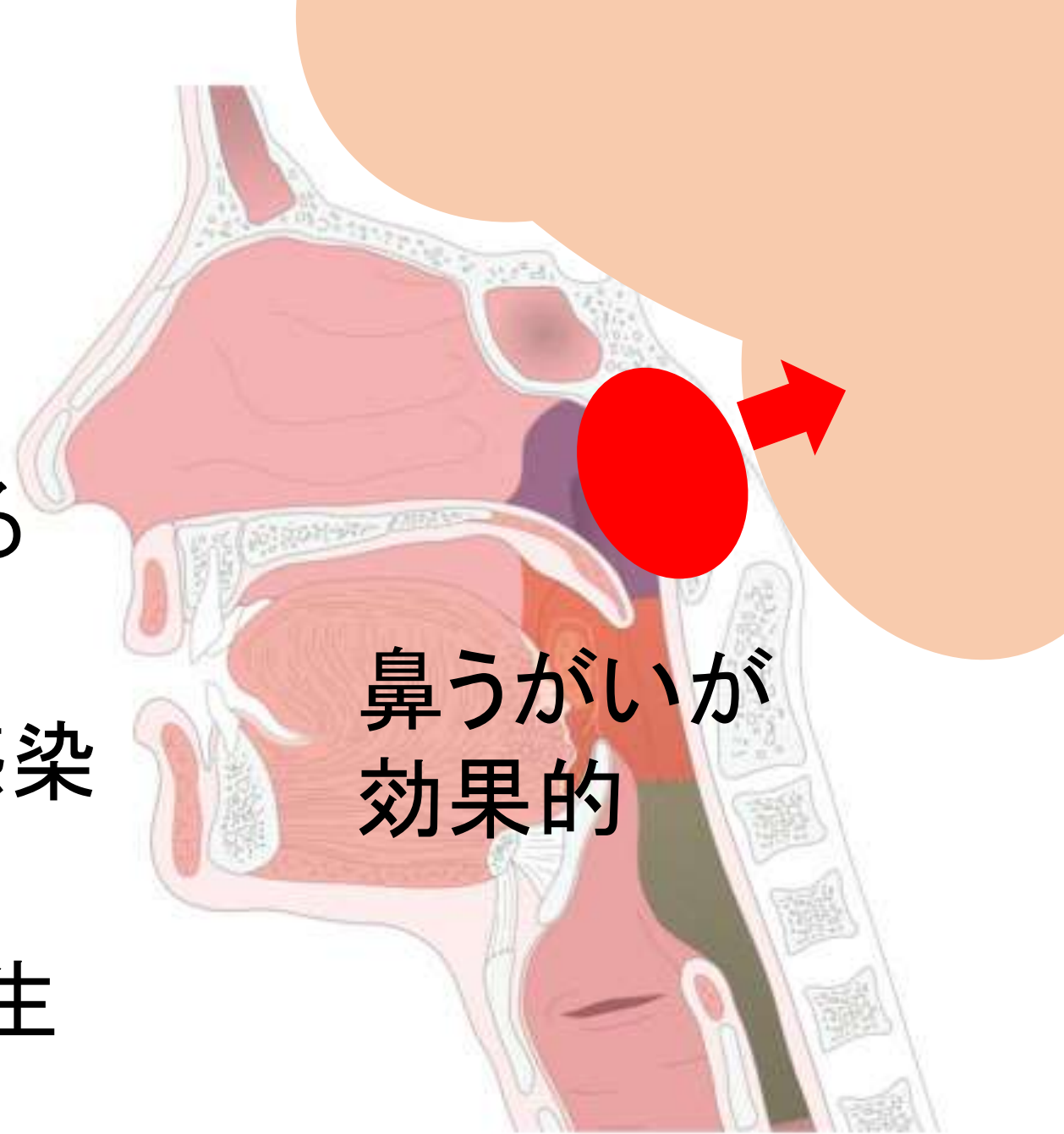
	10月26日 (火) ~ 11月1日 (月)	11月2日 (火) ~ 11月8日 (月)	11月9日 (火) ~ 11月15日 (月)	11月16日 (火) ~ 11月22日 (月)	11月23日 (火) ~ 11月29日 (月)	11月30日 (火) ~ 12月6日 (月)	12月7日 (火) ~ 12月13日 (月)	12月14日 (火) ~ 12月20日 (月)	12月21日 (火) ~ 12月27日 (月)	12月28日 (火) ~ 1月3日 (月)	1月4日 (火) ~ 1月10日 (月)	1月11日 (火) ~ 1月17日 (月)	1月18日 (火) ~ 1月24日 (月)	1月25日 (火) ~ 1月31日 (月)	2月1日 (火) ~ 2月7日 (月)	2月8日 (火) ~ 2月14日 (月)
75歳以上	12人	11人	16人	5人	5人	7人	5人	10人	19人	23人	129人	549人	1,668人	3,030人	5,420人	5,485人
65歳~74歳	6人	10人	8人	8人	4人	5人	5人	7人	16人	17人	136人	636人	1,899人	3,788人	5,123人	4,605人
65歳以上割合	11.5%	14.8%	15.8%	11.0%	9.2%	11.3%	8.6%	10.0%	13.4%	7.7%	4.9%	5.3%	6.0%	7.4%	8.5%	9.6%
75歳以上割合	7.7%	7.7%	10.5%	4.2%	5.1%	6.6%	4.3%	5.9%	7.3%	4.4%	2.4%	2.4%	2.8%	3.8%	4.4%	5.2%

東京の昨日の感染者10169人の内訳



心配される事

- 後遺症の問題
- オミクロン株は軽症である
- 後遺症も少ないと言われる
- ここに来て死亡者も急増
- オミクロン株は咽頭部に感染
- その為に脳に炎症が伝播
- その為に倦怠感などが発生
- 歯ブラシを持ってないことも



重症化は

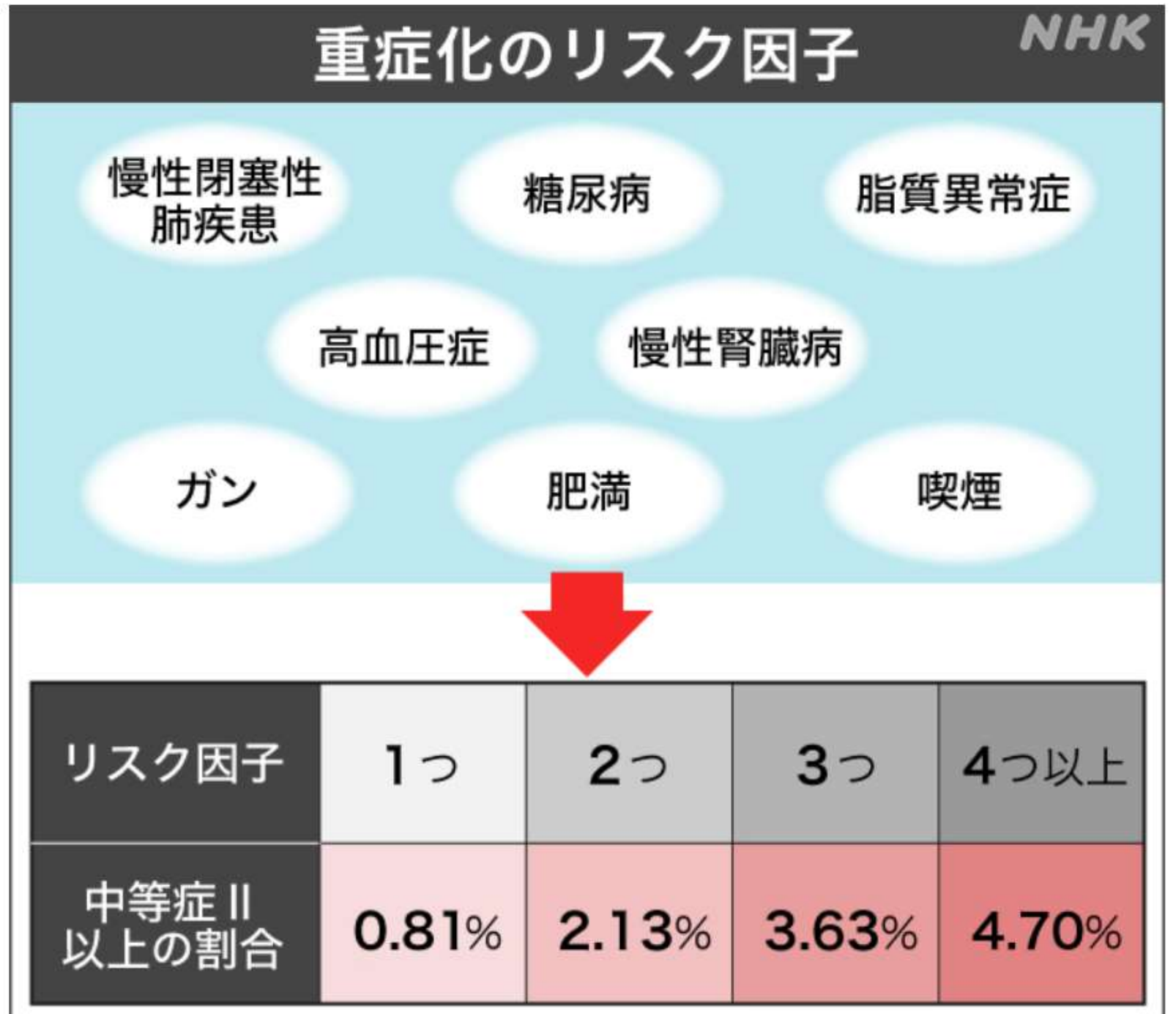
- リスク因子
- 複数あると悪化の度合いが高い



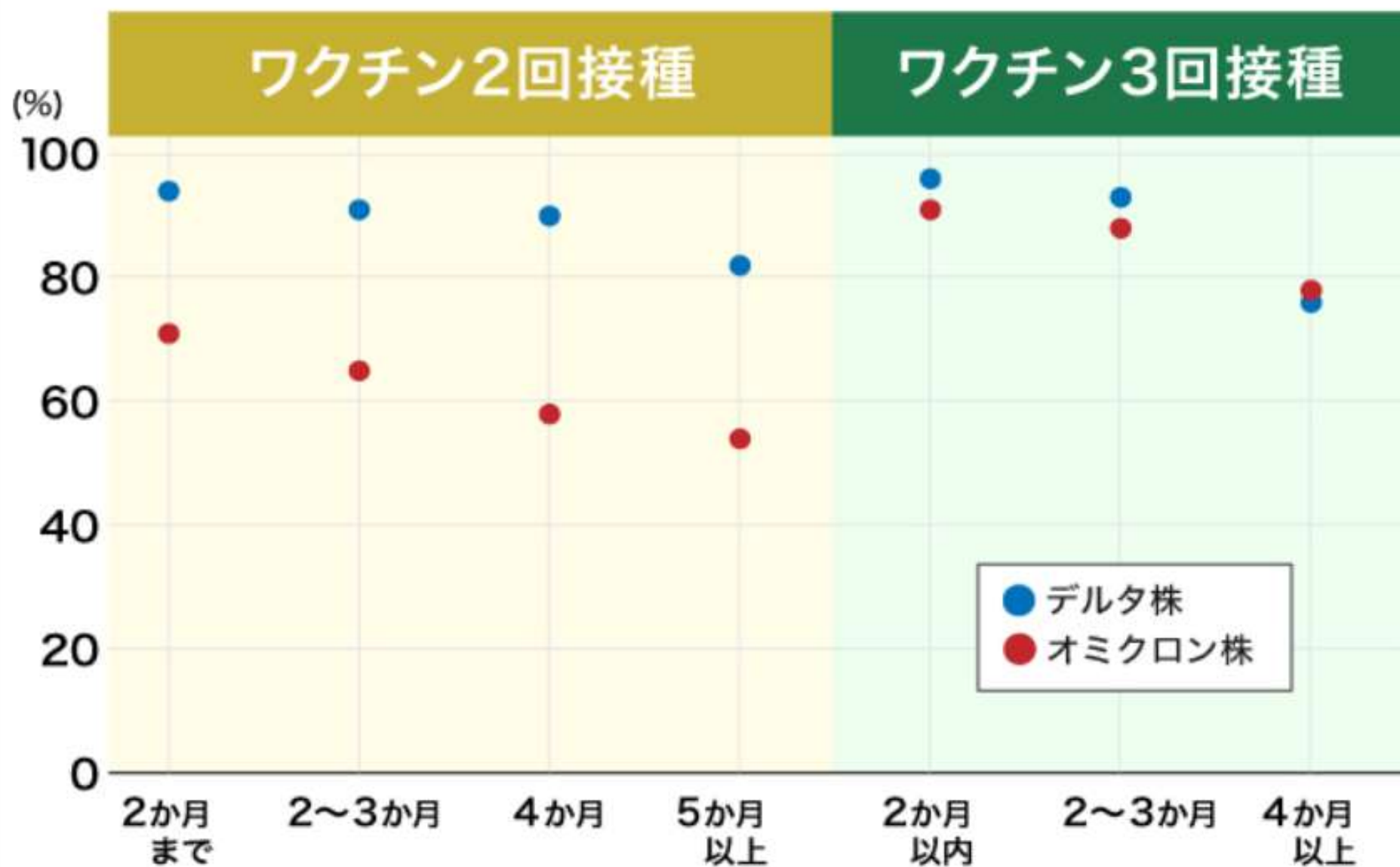
- 回避するためにはワクチン接種



- 接種すれば軽症



ファイザー・モデルナワクチン接種による入院を防ぐ効果



緊迫化するウクライナ情勢

危険度増す状況 親口派地域に進駐へ

- ウクライナ情勢は一触即発
- ロシア軍がウクライナ東部に派遣 平和維持軍
- 全面戦争に繋がるのか
- 米露外相会談もキャンセル
- どうすれば戦争を回避できるのか

ロシア、独立を一方的承認

ウクライナ米、本格侵攻を警戒



モスクワで21日、ウクライナ東部の分離派地域の独立を承認する書類に署名するロシアのプーチン大統領＝AFP



「ルガンスク人民共和国」支配地域
「ドネツク人民共和国」支配地域
ロシア 東部
ウクライナ
モスクワ
ドネツク
ルガンスク
ロシア州
ロシア

ロシアのプーチン大統領は21日、ウクライナ東部の親ロシア派組織が自ら名乗る「ドネツク人民共和国」と「ルガンスク人民共和国」の独立を一方的に承認する大統領令に署名した。事実上支配しながらウクライナ領と認めてきた姿勢を転換し、「平和維持」を目的にロシア軍を進駐させる。米政府はロシアが本格侵攻に出ることを警戒している。

2面＝停戦合意破棄
3面＝市場注視
4面＝中国を急務
7面＝日本企業は
9面＝緊張下の日常
10面＝社説
30面＝「心は限界」

プーチン氏は署名の前に「どもや女性、高齢者ら市民テレビで演説。ウクライナの殺害が絶えない」と懸念を示し、「ウクライナの政

機が軍事的な解決以外は認めない」と批判した。欧米に対するロシアの基

本的な要求が北大西洋条約機構(NATO)の拡大停止▽ロシア国境近くへの攻撃兵器の配備とりやめ▽NATO軍の配備を拡大前の1997年時点の状況に戻すことなど3点だと強調。これを欧米が無視し、ロシアへの脅威が高まった場合は「対抗措置をとる権利がある」と述べた。これらを踏まえ両地域の独立と主権について「直ちに承認を決定する必要はある」と説明した。この地域の紛争をめぐり、ウクライナとロシア、ドイツ、フランスが署名した「ミンスク合意」は、東部はウクライナ領との前提があった。今回のゼレンスキー大統領は「ロシアは一方的に離脱した」との考えを示しており、合意は破綻し、対話の枠組みも



プーチン大統領独立を承認

北日本 猛吹雪や大雪に警戒

浴槽で女性死亡 殺人で捜査

事件4日前兇相が親子の面談

三菱重工の即時抗告を棄却

ロシア、ウクライナ侵攻



24日、ウクライナのドネツク州マリウポリ近郊の軍事施設で破壊されたレーダー設備＝AFP



ロシア軍は24日、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。同国政府などによると、首都キエフなど各県の軍事施設がミサイル攻撃や空爆を受けたほか、地上部隊も国境を越え、主要都市に迫っている。キエフでは銃撃戦も起きており、戦線はさらに拡大する可能性がある。米国や欧州などは強く非難し、ロシアへの制裁を強化する方針だ。

市民犠牲 キエフでは銃撃戦

ロシアのプーチン大統領は24日午前6時(モスクワ時間)、テレビ演説で、ロシア軍がウクライナに侵攻したと発表した。テレビ演説で、ロシア軍がウクライナに侵攻したと発表した。テレビ演説で、ロシア軍がウクライナに侵攻したと発表した。

主要都市軍施設を空爆 米欧は非難、制裁強化へ

ロシアのプーチン大統領は24日午前6時(モスクワ時間)、テレビ演説で、ロシア軍がウクライナに侵攻したと発表した。テレビ演説で、ロシア軍がウクライナに侵攻したと発表した。

2022年(令和4年)
2月25日
金曜日



朝日新聞東京本社
〒100-8011
東京都中央区築地5-2-1
電話 03-3545-0121 www.asahi.com

天気	3	12	15	18	21時
東京	晴	晴	晴	晴	晴
横浜	晴	晴	晴	晴	晴
千葉	晴	晴	晴	晴	晴
仙台	晴	晴	晴	晴	晴
水戸	晴	晴	晴	晴	晴
宇都宮	晴	晴	晴	晴	晴
前橋	晴	晴	晴	晴	晴
甲府	晴	晴	晴	晴	晴
静岡	晴	晴	晴	晴	晴
札幌	晴	晴	晴	晴	晴
仙台	晴	晴	晴	晴	晴
名古屋	晴	晴	晴	晴	晴
大阪	晴	晴	晴	晴	晴
福岡	晴	晴	晴	晴	晴

大学 SDGs ACTION! AWARDS 3月3日(日)13:30~ 朝日のワークショップ参加費はごらへ

ウクライナ侵攻 関連ニュース

明け方 ロシア急襲	2
共存の国際秩序 揺るがず侵略	3
予算委中断 NSC開催	4
ロシアに怒り 壊された日常	6.7
日本企業 現地に社員「命優先」	9
市民「逃げない」「怖い」	31

オビニオン&フォーラム・社説・声
社説 ロシアのウクライナ侵攻
文論 ウクライナ侵攻 なぜ **14.15**

新型コロナ 感染者数の詳細 **7.30**
国内の感染確数 476万719人(+6万1259)
死者 2万2795人(+206)
世界の感染者 4億2972万7827人(+236万9771)
死者 591万7705人(+1万2982)

北京パラリンピックへ結団式
3月4日に開幕する北京冬季

バイデン氏「ロ

バイデン米大統領は24日、声明を発表。「プーチン大統領は、破壊的な人命の犠牲を伴う非道な軍事攻撃を仕掛けた。この攻撃がたがらぬ死と破壊をもたらす責任がある」と強く非難した。

主要7カ国(G7)は日本時間24日深夜から、オンラインで緊急の首脳会議(サミット)を始めた。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は世界の安全保障と国際秩序への挑戦だとみなし、断固として非難する方針。一段と強い制裁をロシアに科すことでも合意する見通しだ。

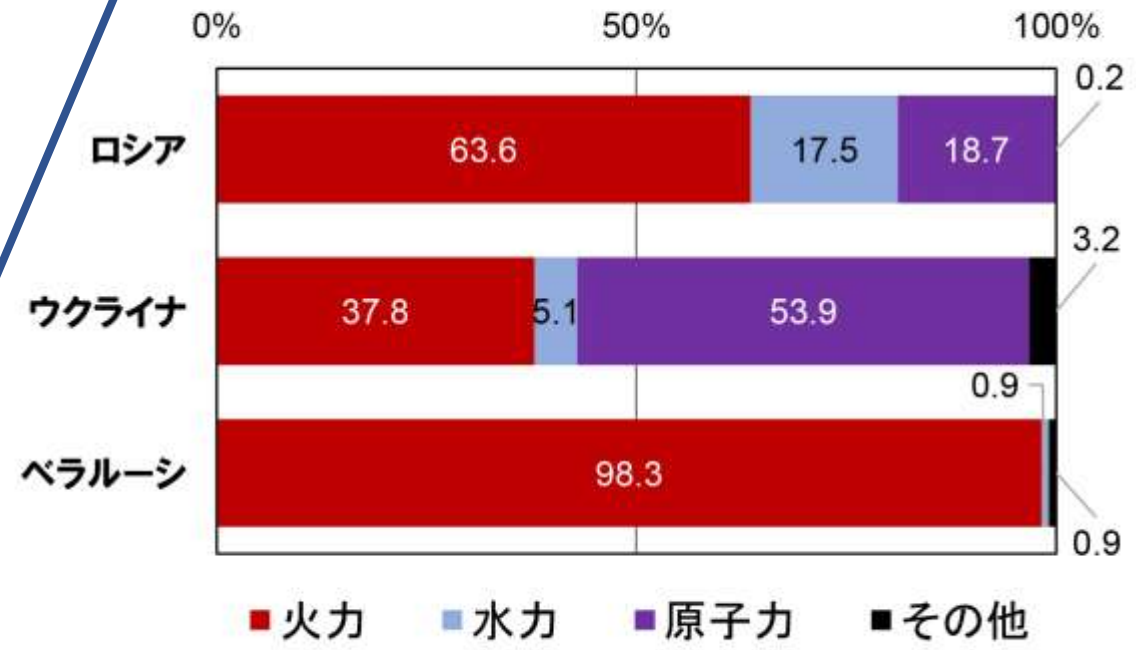


ウクライナとロシア

- チェルノブイリ原発があった所
- ソ連時代に事故を起こし現在も影響が大きい
- 現在でも15機稼働
- ウランの6割はロシアから
- 穀倉地帯で主力輸出品
- 輸出入1位中国3位ロシア
- 希ガスの生産 ネオン アルゴン
- レーザー利用 半導体製造

世界の半導体
製造に影響

図1 ロシア・ウクライナ・ベラルーシの発電供給量割合 (2019年、%)



(出所) 各国統計局のデータから筆者作成。

ウクライナとロシア

- 18Cからロシアによる抑圧的支配
- ウクライナ語をロシア語の方言とし公認されず
- 長い支配の歴史の中で抵抗を続ける
- ドネツ炭田などにロシア人労働者が移住
- 1991年 ソ連から分離独立
- 自国内にエネルギー資源が無いのでロシアに依存
- ロシアもカスピ海で採れる石油や天然ガスの輸出拠点として重要

黒海艦隊の基地もある

2004年 オレンジ革命

- 首相を務めていた反ロシア派のユシチェンコ氏が野党から大統領選挙に出馬
- その最中にダイオキシン中毒となる
- 与党ヤヌコービッチ氏勝利
- 裁判で選挙のやり直し決定
- 最終選挙の結果当選する



- その後閣内の対立から失脚しヤヌコービッチ氏へ



ロシアにとって複雑な状況

- 反ロシア政権 親ロシア政権が入れ替わり誕生
- 2014年 親ロシア政権 ヤヌコーヴィッチ大統領退陣
- これを機にロシアはクリミア半島に軍事介入
- ロシア人に危害が加えられたのでそれを守るため
- この時に民間軍事会社が活躍
- 実効支配を始める
- 国際的には承認されず
- これを機に先進国首脳会議から除外される

ウクライナとロシアの対立

- 2014年 ミンスク合意
- ドンバスでの武力停止
- ウクライナ領であることを前提とした停戦合意
- 2019年 ゼレンスキー大統領就任
- クリミア半島の占領解除とNATO参加を表明



- これにロシアが反応
- 今回の状況にまで発展した

独立承認

- プーチン氏は事実上支配しているウクライナ東部地域の独立を承認、治安維持のため軍を派遣
- 安保理に上程
- 主権問題
- 満州国独立承認んの日本と同じ

国連安保理が緊急会合を開催 プーチン氏の独立承認、欧米が非難か

ウクライナ情勢

ニューヨーク= 藤原学思 2022年2月22日 10時04分

list

4

スクラップ

メール

印刷



米ニューヨークの国連本部で17日、ロシアとウクライナの情勢をめぐる安保理の会合後に記者団に応じるトーマスグリーンフィールド米国連大使=ロイター



ロシアのプーチン大統領がウクライナ東部の2地域の「独立」を一方向的に認めたことについて、国連安全保障理事会は21日午後9時（日本時間22日午前11時）から、緊急会合を開いた。米国のほか、英国やフランスが開催を支持した。欧米の理事国がロシアを非難し、ロシアが反発する構図になるとみられる。

米国のトーマスグリーンフィールド国連大使は会合前の声明で、ロシアの行動について、「（2015年に停戦に合意した）ミンスク合意を全面的に否定するものだ」と

批判。また、ウクライナの主権や独立性、領土保全を尊重すると定めた安保理決議にも違反すると非難した。

- 実効支配
をしている
クリミア
半島
- ルガンスク
ドネツクに
ロシア軍
を派遣





ベラルーシ

ポーランド

ロシア

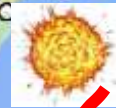
・チェルノブイリ原発占拠

難民

83か所の
軍事施設

保護領化

アゾフ海封鎖



ウクライナとロシア 軍事力の比較

軍事力の比較

- 軍事力の差は大きい
- ロシアは軍事施設を中心に攻略
- 航空兵力を制圧し制空権を確保
- その他の軍事基地も制圧したと発表
- これで戦争が終わるのか

	ウクライナ	ロシア
兵員	1,100,000	2,900,000
現役 	200,000	900,000
予備役* 	900,000	2,000,000
戦闘機 	98	1,511
攻撃ヘリコプター 	34	544
戦車 	2,596	12,240
装甲車 	12,303	30,122
牽引(けんいん)砲 	2,040	7,571

*注: 予備役には5年以内に兵役を経験した人も含まれる

戦後の世界の変化

- 2回の世界大戦を経験し戦争のない世界の構築を考える
- 経済的つながりがしっかりできれば良い



- グローバル経済
- 相互依存でお互いの利益を得られるようにする
- 戦争は非合理になり戦争は起こらなくなる
- 巨大金融システム構築がポイント

巨大金融システムの弱点

- ネットワークを利用して巨額のお金が動く
- 結果的に他国の動きを監視し制限できるようになる
- 国際通貨 ドル をコントロールできる
- 経済制裁 ドル建ての送金ができなくなる



今回ロシアを除外していない

- 国際銀行間通信協会 SWIFT が中心になる



- 制裁は実効性を持ってない →

制裁が発動された時には
すでに衝突が起きている

今懸念されること

ロシア 中国

権威主義国家

首長の言いなりになりかねない

フェイクニュース

都合の良い内容のみが
開示される

国民は限られた情報から
信じ込む

サイバーテロ

命令系統 金融などを
混乱させる

アメリカ イギリス

自由主義国家

様々な意見が出るのでまとまりにくい

対抗する為に

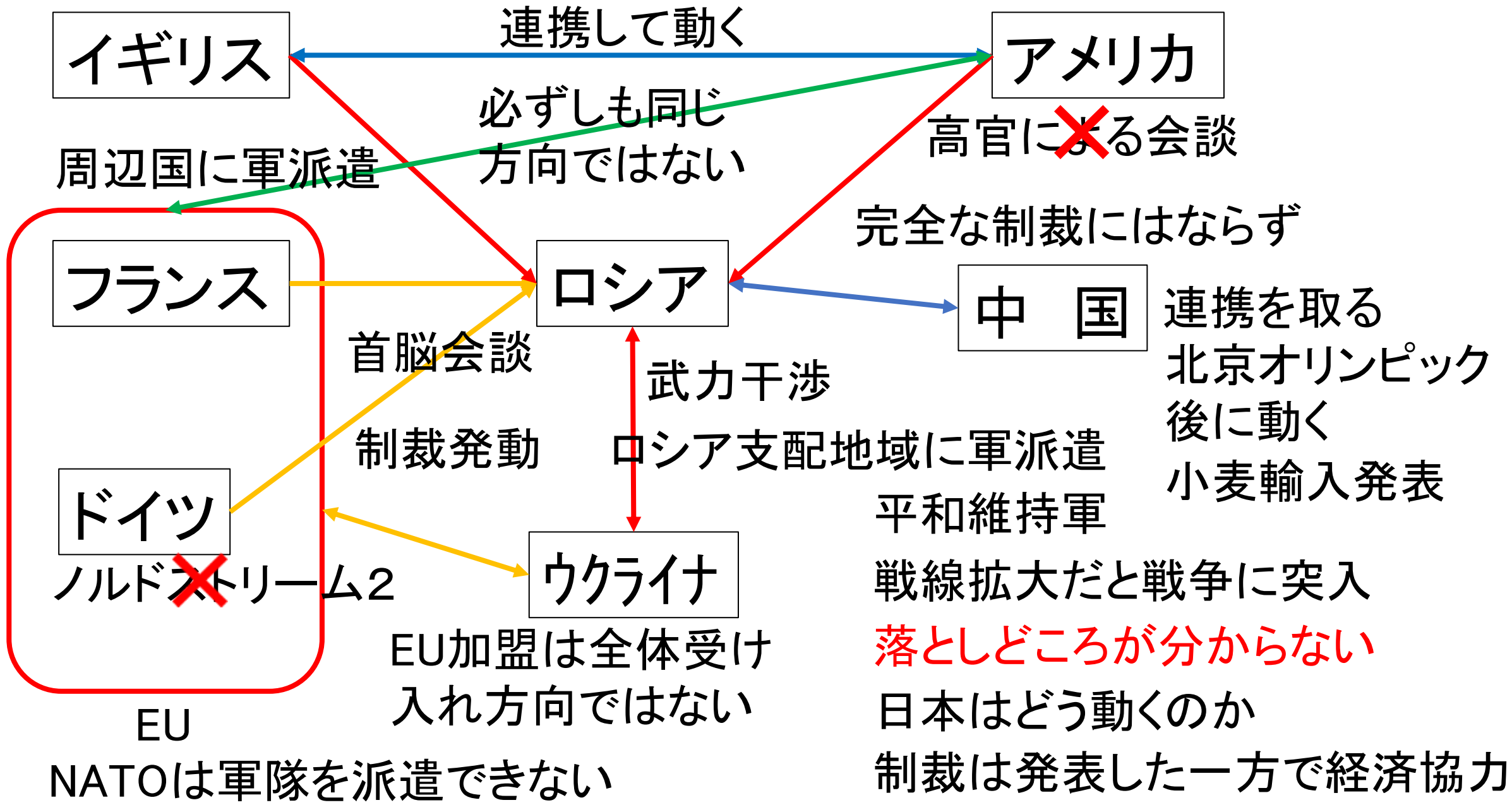
早くから相手の情報を開示する

相手の術中にはまらないため

何が真実かを確かめて行動する
相手を追い込みすぎないように

8:16





核をちらつかせる > 全面戦争を牽制

E U

兵糧攻め
天然ガス農産物

アメリカ

アメリカの影響力を排除

EUとアメリカに
亀裂を入れる

自らがNATOに加盟し覇権を持つ

ロシア

中国

ロシアに
貸しを作る

気をつかう
オリンピックを避ける
パラリンピックも避けるか？
3月7~16日

台湾併合
の布石

攻撃を指示
占領する意思はない

ウクライナ

尖閣諸島
問題

日本

統合したら
経済打撃

ゼレンスキー大統領の低い支持率
キエフから逃げたらチャンス

徹底抗戦

ウクライナ国民がロシアを受け入れることに

権威主義国家群が
指導する世界の誕生

中国はロシア支持「ウクライナ問題には複雑で特殊な歴史的経緯」

2022年02月25日 07時45分 読売新聞

【北京＝大木聖馬、ハノイ＝安田信介】中国外務省によると、中国の王毅（ワンイー）国務委員兼外相とロシアのセルゲイ・ラブロフ外相が24日、電話で会談した。ラブロフ氏はウクライナ侵攻について、北大西洋条約機構（NATO）の東方拡大が理由だと説明し、「自国の権益を守る措置を講じる必要に迫られた」と主張した。

王氏は、「中国は一貫して各国の主権と領土保全を尊重している」と述べる一方、「ウクライナ問題には複雑で特殊な歴史的経緯があり、ロシアの安全の問題における合理的な懸念も理解している」と述べ、事実上の支持を示した。また、「対話と協議を通じて最終的に均衡がとれ、有効で持続可能な欧州の安全メカニズムを形成すべきだ」とも呼びかけた。



中国の天安門広場

中国は

- 主権と領土保全を尊重



- ロシアの主張を支持



- 複雑な歴史的経緯があるので

落としどころはあるのか

- 限定衝突で終わるのか 全面戦争か
- ロシアの言い分 相互安全保障条約による派兵
- 自国民を守るための平和維持活動である
- 世界は独立国と認めていない
- 国境を無断で越えて進軍した 国際法違反



- どこかで停戦(休戦)条約を結ぶ
- 第二のアフガン戦争に発展する可能性もある

今後の国際社会

- すでに起こっていることは株価の暴落
- リーマンショック以上の経済衰退状況に
- 金利政策なども変化
- 人々の生活も困窮していく可能性大
- これは自由主義国家に共通するもの



- 影響を受けないのは権威主義国家
- ブロック化が始まるかも知れない

ロシア国内の状況

- 昨日の段階では国内で反戦の集会が開かれる
- 今回の行動に賛同する人たちもいる



- 基本的に反米意識を持っている人たち
- 限られた報道 政府の許可したモノだけ出せる



高齢者

若年者



- SNSの発達から様々な情報を得られる人たち
- 今後の国内世論はどうなるか？

政府は
弾圧する

国内のデモで
1500人以上拘束

今話題になっていること



- プーチン大統領の声明の動画 左21日 右24日
- 左はLIVE映像で右は録画
- 2つの共和国を承認した時には侵攻を決断していた

現在プーチン大統領は表面に出ていない

ルールル安進行

1日

5日

1か月

1年

5年

最大



ロシアの足跡から考える

私たちが学ぶ世界史

- ロシア帝国 1613年 ロマノフ朝の成立
- ピョートル大帝 西欧化 サンクトペテルブルクを首都
- 1768年～ 露土戦争に勝利しヨーロッパへ影響力増
- ウクライナを併合
- 1791年 首都で大黒屋光太夫がエカテリーナ2世拝謁
- 1812年 ナポレオンとの戦争で勝利
- 1853年 クリミア戦争で敗北
- 1861年 アレクサンドル2世 農奴解放令

私たちが学ぶ世界史

- 1891年 シベリア鉄道建設開始 1916年完成
- 1904年 日露戦争
- 1907年 英露協商
- 1914年 第一次世界大戦に参戦
- 1917年 ロシア革命 ニコライ2世が帝位を去る
- 1918年 シベリア出兵
- 1922年 ソビエト社会主義共和国連邦成立
- 計画経済で発展

私たちが学ぶ世界史

- 1939年 ポーランド フィンランド侵攻 国際連盟除名
- 1941年 独ソ不可侵条約を破られドイツが侵攻
- 英米の助力を受けて持ちこたえる
- 1942年から反攻し結果的に連合軍として勝利
- 1945年 日ソ中立条約を破り満州・樺太に侵攻
- 戦後は社会主義国の指導者として勢力を持つ
- 西側との対立構造が成立
- NATOとWTO(軍事) EECとCOMECON(経済)

私たちが学ぶ世界史

- ハンガリー動乱 中ソ対立 プラハの春 等で国内が混乱していく **社会主義の矛盾が露呈**
- 1991年 ソ連が崩壊しロシア連邦が成立
- 多くの共和国が独立していく
- 西側諸国の援助によって資本主義化する
- 経済力・軍事力が低下し存在感がなくなる
- 1999年 エリツェンからプーチンに大統領が交代
- アメリカとの協調姿勢が次第に対立姿勢に

ロシアはなぜこうも頑ななのか

- ロシアは大きな被害者意識を持っている
- 長い侵略され続けた歴史の中でロシアは苦しんだ
- 1812年 ナポレオンのロシア侵攻 77万の兵力
- 9月14日 モスクワ陥落
- その後ナポレオン軍は敗走 35万の兵力を損失
- ロシア側は**45万人の損失**といわれる
- この戦いを祖国戦争と呼ぶ ⇒ 聖戦
- 1914年 オーストリアがセルビアに侵攻

国力の衰退

- ロシアは汎スラブ主義の下でセルビアを支援
- ドイツと全面戦争になる
- 東部戦線と呼ばれるロシアとドイツの戦いでロシアが大敗する **戦死者170万人**
- このため国内経済が逼迫 帝国への不満爆発
- 1917年～ ロシア革命
- 白軍と赤軍の対立 国力がさらに衰退 = 農工業
- **500万人が餓死 700万人の孤児**

多大な犠牲者

- 日本がシベリア出兵をはじめロシア領が侵食される
- 緩衝地帯と強い軍隊の必要性を痛感
- 1929年 世界恐慌の影響なく経済を発展させた
- 社会主義が世界に広まっていく
- 1941年 ドイツがソ連領に侵攻
- 反ソ感情の地域 過酷な支配のウクライナが反攻
- この戦いでのソ連の戦死者 1470万人
- 民間人を含めると**2~3000万人**

ドイツの強制労働
で500万人が犠牲

太平洋戦争での
日本犠牲者 300万人

多大な犠牲の上の勝利

レニングラード攻防戦後

- 1944年 バグラチオン作戦でドイツ軍を粉砕
- ソ連軍 125万人 ドイツ軍 33万人
- ノルマンディー作戦が20万人というので差は歴然
- ソ連はドイツの攻撃からベラルーシとウクライナを守る
- ドイツとの闘いで1710の町 7万の村が壊滅
- 多くの戦死者 **2600万人** 障害者 **260万人**
- 国富の**1/3**が消滅した
- この戦争を大祖国戦争と呼ぶ

侵略された国家という意識

- 自分達はモンゴル人の支配の時代から第二次大戦まで常に侵略され多くの犠牲を払ってきた
- これを繰り返さないためには**緩衝地帯が必要**
- 社会主義の時代 自分たちの生活は打撃を受けた
- 1989年 冷戦終結 平和のためにWTOを解体
- 当然NATOも必要ないと主張
- しかし解体せずに拡大している
- 仲間だった東欧諸国が離れていく

アメリカや西欧に騙された

- 資本主義の国として再スタートした
- しかし経済的に遅れてしまった
- 原因は急な開放政策によってハイパーインフレに



- 軍事的にも裸にされた
- 経済的にも痛めつけられた

> 現在やっとで平常に戻った



- 東南アジア諸国が一丸になって日本に対抗したら？

プーチン自身の事

- 1975年 レニングラード大学法学部卒業
- KGBに入局
- 1985年 東ドイツドレスデンにKGB要員として派遣
- ドレスデンでは秘密警察の身分証明を所持
- 1989年 ベルリンの壁崩壊
- 一般人が秘密警察の建物を襲撃
- ↓ 国が崩壊した時の恐怖感を感じる
- この時の経験が大きな影響となる

まとめ

- ロシアは常に侵略を受けていた歴史を持つ
- その為に多くの犠牲を払ってきた
- 自分たちの領土を守るためには緩衝帯必要
- 自分たちを攻撃してくるような組織は無くす
- ソ連やロシアの時代、東欧諸国はその支配に苦しむ
- 北欧やバルト三国も同様である
- 東欧諸国が離れたがっているのも理解できる
- ロシアはソ連時代の強大国家の再現をねらう

ロシア
至上主義